

特別調査「外国人・海外情勢と中小企業」

問1. 海外からの旅行客（インバウンド）の増加や、外国人労働者の受入れ拡大など、近年、日本と外国とのつながりが強まっています。そこで、近年、貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会が増えているという実感はありますか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. 非常に増えている	2. 増えている	3. 変わらない	4. 減っている	5. 非常に減っている
合計(構成比)	0.0	4.7	94.7	0.0	0.6
合計件数	0	8	162	0	1
製造	0	2	33	0	0
卸売	0	0	8	0	0
小売	0	1	54	0	0
サービス	0	3	27	0	0
建設	0	2	40	0	1

* 外国の方と接する機会が増えているという実感については、162先94.7%が「変わらない」と回答、大半を占めた。業種別では、小売業が最も多く54先33.3%、建設業40先24.7%、製造業33先20.4%となっている。次に多かったのは「増えている」で、8先4.7%、業種別ではサービス業が3先、製造・建設業が2先、小売業が1先となっている。一方、「非常に減っている」は建設業で1先0.6%となっている。

問2. 貴社では、外国人労働者を雇用していますか。雇用している方は、従業員全体に占める外国人労働者の割合をお答えください。雇用していない方は、今後、外国人労働者を雇用する予定があるかお答えください。

(単位：件・%)

	外国人労働者を雇用している						外国人労働者を雇用していない	
	1. 50%以上	2. 40%~50%	3. 30%~40%	4. 20%~30%	5. 10%~20%	6. 10%未満	7. 雇用する予定あり	7. 雇用する予定なし
合計(構成比)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.9	95.9
合計件数	0	0	0	0	0	2	5	164
製造	0	0	0	0	0	2	1	32
卸売	0	0	0	0	0	0	1	7
小売	0	0	0	0	0	0	2	53
サービス	0	0	0	0	0	0	0	30
建設	0	0	0	0	0	0	1	42

* 外国人労働者雇用については、「雇用する予定なし」が164先95.9%と大半を占めている。業種別では、小売業が最も多く53先32.3%、次いで、建設業42先25.6%、製造業32先19.5%、サービス業30先18.3%となっている。一方、「雇用している」では、製造業2先1.2%で雇用している従業員に占める割合は「10%未満」となっている。また、「雇用する予定あり」と回答したのは、5先2.9%であった。

問3. 貴社では、売上全体に占める外国人（旅行客を含む）、もしくは外国企業向けの売上げ（輸出を含む）はどれくらいですか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	外国向けの売上げがある						7. 外国向けの売上げはない
	1. 50%以上	2. 40%~50%	3. 30%~40%	4. 20%~30%	5. 10%~20%	6. 10%未満	
合計(構成比)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	5.8	93.6
合計件数	0	0	0	0	1	10	160
製造	0	0	0	0	0	2	33
卸売	0	0	0	0	0	0	8
小売	0	0	0	0	0	4	51
サービス	0	0	0	0	1	4	25
建設	0	0	0	0	0	0	43

* 外国人、もしくは外国企業向けの売上げについては、「外国向けの売上げはない」が160先93.6%で大半を占めている。業種別では、小売業が最も多く、51先31.9%、次に、建設業43先26.9%、製造業33先20.6%、サービス業25先15.6%となっている。一方、「売上げがある」と回答したのは、11先6.4%で「10%未満」が製造・小売・サービス業で10先5.8%、「10%~20%」がサービス業で1先0.6%となっている。

問4. 貴社では、外国向けの売上げを増加させるための取組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取組みについて1つお答えください。行っていない企業は、行っていない理由について1つお答えください。

(単位：件・%)

	外国向けの取組みを行っている					外国向けの取組みを行っていない				
	1. 製品・商品・サービス面の開発強化	2. 営業力の強化	3. ネットや広告による情報発信	4. 海外拠点の設置・強化	5. その他	6. 国内だけで十分な売上げがある	7. 何をすればいいのか分からない	8. 人材が不足している	9. 資金面で余裕がない	10. その他
合計(構成比)	0.0	0.6	1.2	0.0	0.0	43.3	38.0	4.7	3.5	8.7
合計件数	0	1	2	0	0	74	65	8	6	15
製造	0	1	1	0	0	15	12	3	0	3
卸売	0	0	0	0	0	5	1	2	0	0
小売	0	0	0	0	0	20	26	0	3	6
サービス	0	0	1	0	0	10	11	3	1	4
建設	0	0	0	0	0	24	15	0	2	2

* 外国向けの売上げを増加させるための取組みについては、「取組みを行っていない」が168先98.2%、「取組みを行っている」が3先1.8%という結果となった。「行っていない」の内訳は、「国内だけで十分な売上げがある」が74先43.3%と最も多く、次いで「何をすればいいのか分からない」が65先38.0%、「人材が不足している」が8先4.7%、「資金面で余裕がない」が6先3.5%、「その他」が15先8.7%となっている。「取組みを行っている」では、「ネットや広告による情報発信」が2先1.2%、「営業力の強化」1先0.6%となっている。

問5. 貴社では、経営上、特に注目している海外情勢はありますか。次の中から3つ以内でお答えください。

(単位：件・%)

	1.米中貿易 摩擦	2.中東情勢	3.日中関係	4.日韓関係	5.日露関係	6.北韓懸 問題	7.アメリカ 経済・大 統領選挙	8.イギリス のEU離 脱	9.その他	10.経営に影 響する海 外情勢は ない
合計(構成比)	17.0	14.0	21.1	4.1	1.2	1.8	7.0	1.8	5.3	62.6
合計件数	29	24	36	7	2	3	12	3	9	107
製 造	4	3	5	3	1	0	2	1	5	21
卸 売	3	1	4	1	0	0	1	0	0	4
小 売	7	7	12	0	1	1	4	2	1	36
サービス	5	3	5	2	0	2	2	0	0	21
建 設	10	10	10	1	0	0	3	0	3	25

* 経営上、特に注目している海外情勢については、「日中関係」が36先21.1%、「米中貿易摩擦」29先17.0%、「中東情勢」24先14.0%となった。以下、「アメリカ経済・大統領選挙」が12先7.0%、「日韓関係」7先4.1%で続いた。一方、「経営に影響する海外情勢はない」が107先62.6%と半数以上を占めている。回答数232(複数回答)。

～調査員のコメントから～

- コロナウイルスの影響で物産展が中止。売上に大きな影響が出ている。(製造業)
- 近隣町の同業者が廃業、来店客増加し忙しくなっている。(製造業)
- ツブの取扱いが順調。売上も年間通して好調で今後も期待できる商品となった。(製造業)
- 飲食業・小売業が落ち込んでいるため注文も減少。先の見通しができず不安。(卸売業)
- 従来冬場の仕事は減少するが、今年は雪が少なく個人の仕事が増加した。(建設業)
- 住宅機器類は中国生産が多く、納期が未定となり、住宅完成に遅れが出ている。(建設業)
- 中国等海外生産の建設資材等の仕入れが困難になってきている。(建設業)
- 建築業者の稼働が順調で、リホーム関連の資材の注文が増加し忙しい。(小売業)
- 宴会等は全てキャンセル、日中の来店客も激減し、大打撃を受けている。(小売業)
- 3月中の宴会は全てキャンセル。長期化すれば廃業も考えられる。(小売業)
- 連携先ホテルからのクリーニングの受注減少。資金繰りに影響している。(サービス業)
- 卒業シーズンに伴う、着物の着付けやヘアカット等がほとんど無かった。(サービス業)
- 観光客の宿泊が減少。4月からの観光シーズンに不安がある。(サービス業)